



放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- 環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線に関する基礎的な情報の発信や地域の環境再生への取り組み、放射線リスクコミュニケーションの取り組みを実施しています。
- 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています。

これまでの活動状況

6月30日時点

項目	2026年度 6月分	2026年度 累計	
■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター (単位：回)			
自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	1	1
	専門家派遣	2	2
住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	0	0
	車座意見交換会	2	3
	放射線教育の支援	27	30
■環境再生プラザ (単位：回)			
専門家派遣	自治体など	0	3
	小中学校など	5	7
	その他	2	7
移動展示	5 (7日)	6 (7日)	
■その他 (WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)			
内部被ばく検査 (WBC)	10	12	
ガンマカメラを活用した放射線測定	0	0	

(放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター)

放射線による健康不安等に関する各種相談対応、専門家派遣、研修会やセミナーの開催、線量測定等の支援を行っています。

◆研修会

6/30 福島市教育委員会

◆専門家派遣

6/18 双葉町住民生活課

6/22 長野県立伊那北高等学校

◆車座意見交換会

6/13 福島県立須賀川桐陽高等学校

6/20 飯館村婦人会

◆放射線教育の支援

6/5 郡山市立桃見台小学校

6/8,10 郡山市立永盛小学校

6/11-12 会津美里町立宮川小学校

6/15 田村市立船引小学校

6/16 田村市立大越小学校

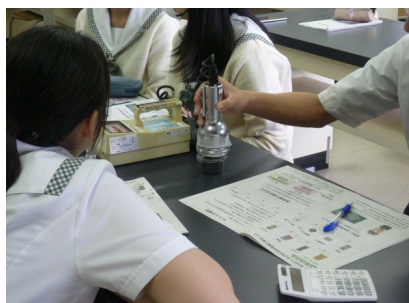
6/17 昭和村立昭和小学校

6/25 福島県立須賀川桐陽高等学校

6/30 喜多方市立駒形小学校



コミュタン福島を見学後、専門家講師も加わり意見を交換しました (6/20 飯館村婦人会)



「放射線の基礎知識」講義後、GMサーベイメータを使い放射線の測定実習を行いました (6/25 須賀川桐陽高等学校)

(環境再生プラザ)

市町村や学校などに環境再生に関する情報の提供、専門家派遣・移動展示を行っています。これらの取り組みを通して地域とのコミュニケーションを推進しています。

◆専門家派遣

〈小中学校など〉

6/8,26 郡山市立朝日が丘小学校

6/9,23 郡山市立大島小学校

6/18 郡山市立大成小学校

〈その他〉

6/6,23 飯館村長泥地区 環境再生事業見学会



教室で説明を受けた後、校庭での測定体験を行いました (6/23 大島小学校6年生)

◆移動展示

* 紙芝居貸出

6/8 郡山市立朝日が丘小学校

6/16 南相馬市立石神第二小学校

6/24 郡山市立大島小学校

6/26 郡山市立朝日が丘小学校

6/30 福島市立福島第四小学校



担任による紙芝居の読み聞かせを支援しました (6/24 大島小学校2年生)